

【記入例①】特殊詐欺対策事業

様式 3

2026年 〇〇 月 〇〇 日

宮崎県知事 殿

所 在 地 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
団 体 名 〇〇防犯パトロール隊
代 表 者 隊長 〇 〇 〇 〇

地域自主防犯活動活発化事業 実施企画提案書

1 応募内容

応 募 事 業	特殊詐欺対策事業
事 業 の 名 称	〇〇地区特殊詐欺被害防止事業
経 費 の 額	150,000 円
応 募 目 的	本パトロール隊は、〇〇自治会の役員を中心に構成されており、毎月 1 回、自治会区域で防犯パトロールを実施しているところである。 本防犯隊の活動区域では、近年、特殊詐欺と思われる不審な電話がかかっており、実際に被害に遭われた方もいて、非常に憂慮すべき状況である。 このため、特殊詐欺被害の撲滅を図るため、町内の見守り活動や広報啓発活動を実施し、地域住民の防犯意識の高揚を図るなど、地域全体で犯罪のない安全なまちづくりを進めていくこととしたい。

応募事業内容	特殊詐欺被害や犯罪被害の撲滅を図るため、次のとおり事業を実施する。 1 特殊詐欺被害防止活動 特殊詐欺の被害を防ぐため、地域でデザインした広報啓発品配布と特殊詐欺防止に関するチラシを〇〇祭りなどのイベントで配布する 2 高齢者宅への戸別訪問の実施 独り暮らしの高齢者宅を訪問して啓発を行い、注意を呼びかける。 また、不審な電話があれば相談できるように防犯ボランティア団体の連絡先を記載したカードを配布し、地域全体の防犯体制の強化に努める。 3 自転車の盗難防止活動 地域の防犯地区協会や〇〇警察署と連携し、地域の駐輪場にて自転車の鍵かけに関する街頭啓発活動を実施、地域一体となって被害を防ぐ体制や気運を高める。
---------------	---

2 スケジュール

9月	・特殊詐欺被害防止の啓発品作成・購入 ・防犯パトロール
10月	・年金支給日に特殊詐欺に関する広報啓発を実施 ・防犯パトロール
11月	・地域の〇〇祭りにて広報啓発を実施 ・駐輪場周辺にて盗難防止の啓発活動
12月	・独り暮らしの高齢者宅へ戸別訪問し、注意を呼び掛ける。 ・冬の地域安全運動期間中にて住民に対する啓発活動の実施
1月	・独り暮らしの高齢者宅へ戸別訪問し、注意を呼び掛ける。 ・報告書の作成
備考	・毎月1回の防犯パトロールは継続して実施

活 動 者 数	約３０人
年 間 予 算	〇〇〇〇〇〇〇円 活動補助金 １ 青パトの燃料費に関する補助金：〇〇〇〇円 ２ 〇〇に関する活動補助金：〇〇〇〇円
現在までの活動 内 容 ・ 実 績	〇〇防犯パトロール隊は、〇〇市で活動している。 現在、住民の高齢化が進み、人口は減少傾向にある。 ・平成２１年 自治会で防犯パトロール隊を結成する。 月１回の夜間パトロール活動を開始。 ・平成２２年 子供の見守り活動を始める。 毎日、下校時の見守り活動を開始。 ・平成〇〇年 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ※活動状況が分かる写真があれば添付してください。
連 絡 担 当 者	ふりがな 氏名
	郵便番号
	住 所
	TEL — — (日中連絡がとれる番号) FAX — — E-mail

ふりがな
氏名

郵便番号

住所

TEL — — (日中連絡がとれる番号)

FAX — —

E-mail

様式 4

年 月 日

宮 崎 県 知 事 殿

見 積 書
自主防犯活動活性化事業（特殊詐欺等対策事業）

所在地

団体名

代表者

(TEL)

(FAX)

(E-mail)

項目	金額（円）	内訳
特殊詐欺被害防止活動	97,600 円	ちらし 2.1 円×5,000 枚=10,500 円 啓発品作成 150 円×500=75,000 円 のぼり旗 1,210 円×10 枚=12,100 円
地域見守り活動	36,300 円	防犯ベスト 1,500 円×10 着=15,000 円 防犯キャップ 1130 円×10 個=11,300 円 名刺 20 円×500 枚=10,000 円
自転車の盗難防止活動	16,100 円	ちらし 2.1 円×1,000 枚=2,100 円 ワイヤーロック 140 円×100 個=14,000 円
合計	150,000 円	

(備考)

- ・ 1 団体当たり 20 万円（消費税相当額含む）が上限です。（取組内容は指定しません。）
- ・ 事業を実施する者の人件費、飲食費を積算に含めることはできません。
- ・ 行が不足する場合は適宜追加等してください。